

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UN
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 分離回収可能なタンパク質凝集抑制ナノ構造体
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 松村 和明(北陸先端科学技術大学院大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、抗体医薬品等に効果の高い高分子系凝集抑制剤を開発し、分離回収可能な抑制物質の創出を目指すものである。

目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

安全性に関する基礎データを取得したことは評価出来る。抗体医薬などタンパク質ベースの医薬品などが増加する傾向の中、貴重な技術になる可能性がある。詳細なメカニズムを解明しニーズに即した分子設計を実施すれば高い波及効果が期待される。

以上